

事務事業名		(仮称) 山田家資料館調査活用事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	生涯学習課
	政策	03	地域の歴史・文化の保存と活用	係	文化財係
	施策	01	文化財の保護・保存・活用	内線電話	8262
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	2目	文化財保護費	平成25年度 ~ 平成30年度	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	(仮称) 山田家資料館の史料群の研究を通じて、中野市域の近世・近代史の知見を深化させ、市民に郷土の歴史を知ってもらおう。
	現状・課題	(仮称) 山田家資料館内で、近年新たに文書群が発見された。その数は数千点を超過しており、詳細な検討を経る必要があるが、近世中野市域の動静を物語る内容である可能性が高い。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市が(仮称) 山田家資料館を所有しているため。		
事務事業概要	文書の内容を検討し、年代や性格を明らかにする作業を継続して行う。目録化して公にすることで、中野市はもとより県内外の一般市民や歴史研究者にも史料にアクセスできるようにする。			
平成29年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	(仮称) 山田家資料館における文書資料調査		通年	
	文書の調査報告書及び目録の刊行		500部	
	ふるさとレポート発表会における成果発表		1回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	0	1,841,000	1,815,000
補正予算		円	0	0	-	
合計		円	0	1,841,000	1,815,000	
決算（見込）額 A		円	0	848,392	-	
財源内訳	国庫支出金	円	0	0	0	
	県支出金	円	0	0	0	
	市債	円	0	0	0	
	その他特定財源	円	0	0	0	
H29は予算額	一般財源	円	0	848,392	1,815,000	
正規職員数		人	0.00	1.03	0.84	
人件費 B		円	0	6,805,210	5,549,880	
総事業費 A+B		円	0	7,653,602	7,364,880	
市民1人当たりコスト		円	0	175	170	

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
(仮称) 山田家資料館特別企画展の来館者数		増加	目標	0	人	1,000	人	1,000	人
			成果	0	人	354	人	-	
			目標						
			成果					-	
成果指標と目標値の設定理由	展示や発表会が、調査・研究の成果をいち早く公開する場であるため。								

平成29年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	従前どおり実施する。						

